

各項目の配点及び評価基準は案件に応じて適宜変更してください。

評価表（評価項目一覧表）

評価項目	評価基準（視点）	配点	技術提案書作成にあたっての留意事項
1. 社としての経験・能力等		55	業務を受注した際に適切かつ円滑な業務が実施できることを証明するために参考となる、応札者の社としての類似業務の経験、所有している資格等について、記載願います。
(1) 類似業務の経験	・ 調達関連否かに拘らず、監査・検査業務等を含む2年以上の経験・3件以上の実績がある。	25	当該業務に最も類似すると思われる実績（各項目毎に3件以上）を選び、その業務内容（事業内容、サービスの種類、業務規模等）や類似点を記載ください。特に、何が当該業務の実施に有用なのか簡潔に記述してください。
	・ 円借款事業の調達、案件実施促進に関連した業務にかかる2年以上の経験・3件以上の実績がある。	20	
(2) 資格・認証等	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の資格・認証を有している場合評価する。</li> <li>マネジメントに関する資格（ISO9001等）</li> <li>情報セキュリティに関する資格・認証（ISO27001/ISMS、プライバシーマーク等）</li> <li>女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定」または「プラチナえるぼし認定」</li> <li>次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」または「プラチナくるみん認定」</li> <li>若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定」</li> <li>その他、本業務に関すると思われる資格・認証</li> </ul>	10	資格・認証を有する場合はその証明書の写しを提出願います。
2. 業務の実施方針等		60	業務の実施方針等に関する記述は20ページ以内としてください。
(1) 業務実施体制（要員計画・バックアップ体制）	・ 業務内容と量に対応しうる十分な人数が確保されている。	15	業務仕様書案に記載の業務全体を、どのような実施（管理）体制（直接業務に携わる業務従事者のみならず、組織として若しくは組織の外部のバックアップ体制を含む）、要員計画（業務に必要な業務従事者数、その構成、資格要件等）等で実施するか記述してください。
	・ 実施要領に示す作業フローを理解し、それに沿った作業フローを提案している。	10	
	・ 日常的な連絡体制、問題点等に円滑/迅速に対応する体制となっている。	5	
(2) 成果物の品質管理体制	・ 内部での再鑑体制、見落とし予防のための措置がとられている。	10	業務仕様書案に記載の業務全体を、どのような実施（管理）体制（直接業務に携わる業務従事者のみならず、組織として若しくは組織の外部のバックアップ体制を含む）、要員計画（業務に必要な業務従事者数、その構成、資格要件等）等で実施するか記述してください。
	・ JICAからの指摘事項への対応など、情報/ノウハウが組織的に共有される体制になっている。	5	
	・ 指摘事項やJICAとのレビュー会合での結果の蓄積体制、内部での研修/勉強会などが考えられている。	5	
(3) 守秘業務・利益相反回避義務の遵守	・ 守秘義務、利益相反回避等仕様書で定められた事項の遵守体制、方針がとられている。	10	
3. 業務主任者及び評価対象となる業務従事者の経験・能力		85	業務主任者及び評価対象となる業務従事者の経験・能力等（類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等）について記述願います。
(1) 業務主任者			
1) 類似業務の経験	・ 類似業務への従事経験が3年以上ある。類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。特に評価する類似案件とは、1. (1) 類似業務の経験に記載されている各種業務とする。	20	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、業務総括者の業務内容として最も適切と考えられるものを、内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
2) 業務総括者としての経験	・ 開発業務（JICA事業含む）への従事経験がある。	15	具体的な業務内容を記述してください。
3) その他学位、資格等	・ 業務実施に十分な語学力（実用英語技能検定準1級相当以上）を有している。	10	語学力を証明する書類を提出してください。
(2) 評価対象となる業務従事者その①			
1) 類似業務の経験	・ 類似業務への従事経験がある。類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。特に評価する類似案件とは、1. (1) 類似業務の経験に記載されている各種業務とする。	10	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、業務総括者の業務内容として最も適切と考えられるものを、内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
2) その他学位、資格等	・ 業務実施に十分な語学力を有している。	10	語学力を証明する書類を提出してください。
(2) 評価対象となる業務従事者その②			
1) 類似業務の経験	・ 類似業務への従事経験がある。類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。特に評価する類似案件とは、1. (1) 類似業務の経験に記載されている各種業務とする。	10	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、業務総括者の業務内容として最も適切と考えられるものを、内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
2) その他学位、資格等	・ 業務実施に十分な語学力を有している。	10	語学力を証明する書類を提出してください。